

# 総務部

## 1. 入場券(プログラム引換券)について

- 入場券は事前に申し込まれた団体のみ取り扱います。10月8日(金)まで受け付けますので指定の前売り入場券申込書にてお申込みください。(当日販売はいたしませんのでご注意ください。)
- 入場券の裏面に団体名・氏名を記入し、当日半券として提出してください。
- お申込みの入場券は10月中旬に参加賞兼通行証のバッジ、引率者リボンと一緒に郵送いたします。

## 2. 出店について

- 今大会の出店はありません。
- 各業者からのご案内は別途させていただきます。

## 3. 傷害保険について

- 出場者全員を対象に出場日当日のみ傷害保険に加入します。大会中、事故などにより負傷された場合は、救護室においてください。但し、病気は対象外となります。
- 帰宅途中の怪我等に関しては、大会事務局までご連絡ください。

## 4. その他

- 会場へは、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 大会期間中の電話による問合せや呼出はできません。緊急の場合は、大会事務局 伊藤(090-5782-7403)までご連絡ください。
- 会場内では、体育館職員及び実行委員の指示に従ってください。
- 別紙、「登録引率者・補欠の皆様へ」「記録撮影者の皆様へ」「ご来場の皆様へ」は関係者にコピーしてお配りくださいますようご協力お願いいたします。

# 会場部

## 1. 管理・責任にかかわること

### (1) 出場者席等の利用

- 出場者席については団体ごとにまとめてご使用ください。登録引率者、補欠も出場者席に入ることが可能です。譲り合っご使用ください。
- 荷物等については、出場者席に置いて結構ですが、各団体で管理をお願いします。荷物を置いて出場者席を退席する場合は、必ず荷物管理者をつけてください。
- 更衣、メイクをする場合は、「更衣室」でお願いします。更衣室への通路は狭く、部分的に出場のための動線と重なっています。必ず指定されたルートを通ってください。使用にあたっては更衣のみとし、荷物を置いておくことのないようにしてください。

### (2) 会場内外の器物破損責任

- 出場者及びその関係者による会場内外の構造物・構築物・施設設備及び物品等の損壊があった場合には、各出場団体の責任において現状復帰処理を行ってください。この場合は、主催者側の保険対象外となります。

### (3) 記録用撮影について

- 記録用撮影(ビデオ・写真)は、事前に申請した3名までです。  
会場内の電源使用及び一脚・三脚・フラッシュ等の使用は認めません。

#### 《記録用撮影の流れ》

- ① 撮影者は、自団体の5団体前に2階西側通路にある記録撮影者受付をしてください。
- ② 記録撮影者受付後、撮影者用のシールを着装して機材を準備し会場内へ入り、場内撮影席の係員の誘導で撮影席に移動してください。
- ③ 撮影席は **当該団体 → 待ち【1】 → 待ち【2】** の3団体です。
- ④ 当該団体の撮影終了後、機材を片付け記録撮影者受付へ移動してください。  
※撮影機材等は自団体の撮影時以外はバッグ等に入れておいてください。

## 2. 一般入場者の入館について

- 一般の出入口は2階になります。1階部分については貸し切りではありませんのでご注意ください。
- 再入場を希望する場合は、再入場口にて係員に申し出の上、半券の提示をお願いします。
- 出場者・補欠・引率者・器物搬入搬出補助員(フェスティバル部門のみ)が一般席を使用する場合には、入場券の購入が必要となります。この場合、出場者はコスチュームのままではなく、ウインドブレーカー等を着用するなどして、2階入口から一般観客として入場してください。
- 座席は、全席自由席です。左右1座席ずつ空けてご利用ください。
- 声を出しての応援はお控えいただきますようお願いいたします。
- 荷物やテープなどでの席の占有は、厳禁とします。
- 通路での立ち見、演技中の入退場は他の方の迷惑となるのでおやめください。また、審査員席周辺には立ち止まらないでください。
- 物を使っての応援や、横断幕、貼り紙などは禁止します。

## 3. 駐車場の使用

- 車でお越しになる方は千葉ポートアリーナの有料駐車場(車高2.1m以下、1100台収容、30分までは無料、それ以降30分ごとに200円)を利用することができます。ご利用の方は2階観客退場口にて駐車割引処理をいたしますので駐車券をご持参の上お立ち寄りください。もしくは会場周辺の有料駐車場をご利用ください。数に限りがありますのでできるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 大型バス駐車場は利用できません。

## 4. 会場内外での注意事項

### (1) 会場内での飲食

- コロナ感染拡大防止のため、観客席・出場者席での食事はお控えください。飲み物に関しては蓋がついた入

れ物の持ち込みのみ可とします。

- ゴミ処理については、各自・各団体で必ず持ち帰ることの徹底をお願いします。

## (2) 禁止事項

- サブアリーナ以外の練習は禁止です。会場内外の練習での怪我や事故等について、実行委員会では責任を負いかねます。
- 会場内での録音、写真撮影、ビデオ撮影、カメラ付き携帯電話等での撮影は一切禁止します。
- カメラ・ビデオ撮影機器の会場内への持ち込みは、一切禁止します。
- 出場者・出場団体へのお祝いの花束や差し入れ等は受け付けません。
- 落下防止のため、座席の最前列では手すりに荷物を置かないでください。

## (3) その他

- 私物の管理(貴重品等も含む)は各自・各団体をお願いします。紛失については、主催者及びアリーナ側では一切責任を負いません。
- 大会出場者以外の方の迷惑になるような場所に荷物を置かないよう出場団体はご配慮をお願いします。
- 客席での携帯電話の使用は、他の方の迷惑となりますのでご遠慮ください。
- 館内は全館禁煙です。喫煙は所定の場所をお願いします。
- キャリーバックやベビーカーなど大きな荷物置き場を設けましたのでご利用ください。  
(2階会場案内図参照)
- 閉会後は速やかに退館をお願いいたします。出場者も二階観客出入口を利用して退館できます。
- 1部2部の入れ替え制となります。  
尚、退館の際には座席を除菌シートで拭いていただきたくお願いいたします。

# 審査部

※第56回バトントワーリング関東大会基本実施要項を熟読され、規定に従った方法で演技を行ってください。

## <コンテストの部(第49回全国大会関東予選)について>

### 1.演技について

- 出場時間に間に合わない団体は、全国大会推薦対象外とする場合があります。  
※全国大会推薦対象外でも審査用紙は返却します。

### 2.登録引率者・補欠について

- (1)登録引率者は、出場メンバー30名以下は3名まで申請することができます。  
※音響の合図を行う1名を含みます。  
出場メンバーが10名増えるごとに1名の登録引率者を申請することができます。
- (2)演技中は指定の席で待機し、退場ライン通過後、敏速に退出してください。
- (3)当日怪我などで棄権となった出場メンバーは補欠としては認められませんので、出場者席で観戦してください。  
引率者と一緒に演技フロア前の登録引率者・補欠席には行けません。

### 3.フロアに関する規定について

- 別紙フロア図の内側で演技をしてください。

### 4.入退場について

- 出場メンバーは、アナウンスの「それでは入場してください」の合図に従って入場し、入退場ラインを通過して退場してください。

### 5.計時・演技・審査時間について

- (1)演技時間の計時は、入場の合図をした時点からすべての出場メンバーと手具が退場ラインを通過した時点とします。  
【中学校】【U-12】【U-15】 4分以内  
【高等学校】【U-18】【OPEN】 4分30秒以内
- (2)審査時間の計時は、使用曲の第1音から最終音までとします。  
【中学校】【U-12】【U-15】 3分以内(過分5秒)  
【高等学校】【U-18】【OPEN】 3分30秒以内(過分5秒)

### 6.成績・成績判定・表彰について

- (1)第49回バトントワーリング全国大会の審査要領・審査規定に基づき、審査員が、「全体的効果」「作品完成度」「パフォーマンス」を総合的に審査し、得点とコメントを審査用紙に記載します。
- (2)全出場団体に金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与します。  
【中学校】【高等学校】【U-12】【U-15】【U-18】  
金賞 80点以上  
銀賞 65点以上80点未満  
銅賞 65点未満  
【OPEN】  
金賞 85点以上  
銀賞 70点以上85点未満  
銅賞 70点未満

※全国大会推薦団体には、得点に関わらず金賞を授与します。

(3)各部門・各編成において席次合計で1位を選出し、特別賞を授与します。

・特別賞

○同点1位になった場合の選出は、以下の優先順に従い決定します。

- (1)全審査員の席次を上下カットし合計の少ない団体
- (2)全審査員の点数合計の多い団体
- (3)全審査員の点数を上下カットし合計の多い団体
- (4)審査員5名による投票

(4)バトン編成及びペップアーツ編成において、演技中1本も手具を落とさず演技した団体にはノードロップ賞を授与します。

## 7. 全国大会推薦について

●全国大会への推薦は全国大会推薦枠に従い、成績優秀団体を推薦します。

学校部門

- 中学校バトン編成 5団体
- 高等学校バトン編成 15団体
- 高等学校ポンポン編成 3団体

一般部門

- U-12バトン編成 4団体
- U-15バトン編成 3団体
- U-18バトン編成 2団体
- OPENバトン編成 5団体

ペップアーツ編成に関しては全6団体中4団体を推薦いたします。

●推薦枠最後の団体が同位になった場合は、以下の優先順に従い決定します。

- (1)全審査員の席次を上下カットし合計の少ない団体
- (2)全審査員の点数合計の多い団体
- (3)全審査員の点数を上下カットし合計の多い団体
- (4)審査員5名による投票

## 8. 結果発表について

- 結果一覧は、各部門の翌日までにHPで公表いたします。
- 審査用紙・集計用紙は、大会終了後各団体へ郵送いたします。
- 賞状・副賞は11月中旬に各団体へ郵送いたします。

## 9. 審査員・審判員一覧(敬称略)

審査員長 片山 恵

副審査員長 23日(土)田中 よりこ 24日(日)古谷野 千代子

審査員 <両日>弓矢 恭代・綿貫 真由美

23日(土)植村 一美・古谷野 千代子・和田 昌美

24日(日)大越 さとみ・田中 よりこ・仁川 和美

審判員 <両日>坂本 ゆうき

23日(土)田中 沙理

24日(日)飯島 みゆき

## <チームコンテストの部について>

### 1.演技について

- 審査は、音楽の第一音より最終音までの演技とします。

### 2.登録引率者について

- (1)登録引率者は、出場メンバー30名以下は3名まで申請することができます。  
※音響の合図を行う1名を含みます。  
出場メンバーが10名増えるごとに1名の登録引率者を申請することができます。
- (2)演技中は指定の席で待機し、退場ライン通過後、敏速に退出してください。

### 3.フロアに関する規定について

- 別紙フロア図の内側で演技をしてください。

### 4.入退場について

- 出場メンバーは、アナウンスの「それでは入場してください」の合図に従って入場し、入退場ラインを通過して退場してください。

### 5.成績・成績判定・表彰について

- チームコンテストの審査基準に基づき、審査員が総合的に審査し、得点とコメントを審査用紙に記載します。

- (1)100点法
- (2)入門～最上級  
85点以上→ 金賞  
70点以上→ 銀賞  
70点未満→ 銅賞

内容は実施要項にも記載されていますが、関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引きに準じた各級の演技内容の評価として採点し、金・銀・銅の成績をつけます。(審査員の平均点)

※ 級のレベルの過不足については、全体的効果・実施を加味して審査されます。

- 特別賞として以下の賞を授与します。
  - (1)理事長賞  
学校部門・一般部門の金賞受賞団体の中の最高得点チーム
  - (2)ノードロップ賞  
演技中1本も手具を落とさず演技したチーム

### 6. 結果発表について

- 結果一覧は、各部門の翌日までにHPで公表いたします。
- 審査用紙・集計用紙は、大会終了後各団体へ郵送いたします。
- 賞状・副賞は、11月中旬に各団体へ郵送いたします。

### 7. 審査員一覧 (敬称略)

審査員長 片山 恵  
審査員 <両日>木下 真里・山口 圭子  
23日(土)田中 よりこ  
24日(日)古谷野 千代子

## <フェスティバルの部について>

- 採点・講評は行いません。後日の郵送物もありません。

# 演 出 部

## 1. 出場団体経路と注意事項

### (1) 団体受付

- 出場者および登録引率者は、タイムスケジュールの決められた時間に2階出場者入口より入館し、団体代表者1名は団体受付にてプログラム(出場メンバー・補欠数+1部)を受け取ってください。  
入館する際は、コロナ感染対策チェックシート・同意書を各自提出し、検温してください。37.5℃以上  
の場合は再検温をしていただき、37.5℃以上の発熱や体調不良の方はご帰宅お願いいたします。
- 入館の際には一般社団法人日本バトン協会の2021年度ワッペンを参加賞兼通行証のピンバッジで左腕  
に留めてください。
- 今大会で録音利用明細書を新規で申請した団体は、団体受付にて料金を納入し、コピーを受け取ってくだ  
さい。  
(1曲220円)おつりのないようにご準備くださいますようお願いいたします。

### (2) 更衣室について

- 各団体決められた時間内で指定された更衣室を使用してください。
- 更衣室に荷物を置く事はできません。
- ⑬の男子更衣室側の女子更衣室は一般の方々のご迷惑になりますので使用不可とします。
- トイレでの更衣やメイクはほかの利用者の迷惑になりますのでご遠慮ください。
- 貴重品、その他の持ち物については各団体で管理してください。

### (3) リハーサル

- サブアリーナにてタイムスケジュールに従い行ってください。
- サブアリーナでの音出しは可能ですが、他の団体の迷惑にならないような音量でお願いします。

### (4) 待機エリア～ 入退場ライン

- 待機エリアでの手具の使用は厳禁とします。
- 観客席から見えやすい場所なので、出場者として自覚のある行動をお願いします。
- 必ず係員の指示に従ってください。
- 「それでは入場してください」のアナウンスの後に入場してください。

### (5) 演技フロア ～ 入退場ライン ～ 退場口

- スパンコールやビーズ等の衣装の付属品については他の団体の演技の妨げにならないよう留意してください。

### (6) 写真撮影

- 演技終了後、所定の場所で集合写真を撮影してください。  
時間が限られています。あらかじめ並び順を決めておいてください。

### (7) 更衣 ～ 退館

- 演技終了後の更衣につきましては、  
23日(土)の高等学校ポンポン編成までは①の更衣室を、13:00以降はトレーニング室2を利用してください。  
24日(日)はトレーニング室2は終日、11:30以降は①の更衣室も利用できます。  
終了後の更衣室は割り当てしておりませんので、譲りあってご利用ください。
- コロナ感染予防対策として、本番終了後の更衣が終わりましたら1階正面玄関より退館してください。日本パル

スに全景 DVD をお申込みの団体は DVD を受け取ってから退館するようにお願いします。

## 2.音響について

- 音響担当者(登録引率者)1名は、CD-R を持参し、演技開始3団体前までに、音響席で待機してください。(場所についてはフロア図参照)
- 音響担当者は、スタート・ストップの合図を係員に指示してください。なお、係員は音量レベルの調整やフェードイン・フェードアウト・ポーズなどはいたしません。
- 音響席までは、出場者とは別に退場口から入り、終了後も退場口から退場してください。

## 3.登録引率者・補欠について

- 各団体の登録引率者・補欠の人数は実施要項を参照してください。
- 演技フロア前方に登録引率者・補欠の専用席を用意します。専用席の移動はメンバーがフロアに入場するタイミングで移動開始してください。退場も同様です。

## 4.表彰式について

- コロナ感染防止の為行いません。

## 5.大会参加全般について

- 本番以外では必ずマスクの着用をお願いします。(サブアリーナ、メインアリーナ前待機、演技終了後等)メインアリーナに入場する前にマスクを取り、退場後はすぐにマスクをしてください。本番もマスク着用は可とします。
  - 出場者の経路、待機場所などでは各団体責任をもって行動してください。また、事故のないように充分注意していただくようお願いします。
  - タイムスケジュールはあくまでも目安ですので、進行状況に注意してください。
  - 各団体の出場者・関係者は、責任のある行動をお取りください。
  - 各場所においては、必ず係員の指示に従ってください。
- 必ず基本実施要項を確認してください。